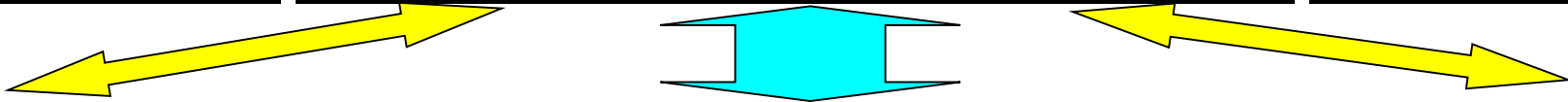


平成30年度 学力向上アクションプラン

B票

尼崎市立浦風小学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>○全国調査の結果から見られる課題 各教科の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語「話す 読む」は全国との差は少なかったが、「書く 読み取る」には課題がある。 ・算数 基礎的な力、活用する力ともに全国平均を上回っていたので、継続できるように指導していくことが課題である。 <p>○学力向上のために家庭との協力体制をとりながら、教師の指導力・授業力向上を図り、児童にわかる喜び・できる楽しさを味わわせることが課題である。</p>	<p>○「対話的な学び」を実践するため、「寄り添う」をキーワードに教師と児童、児童同士の学び合いの相互作用が生じるような授業実践の推進及び研究を行う。①授業力、指導力向上のため、大学教授に授業構成及び相互作用の視点から校内研究授業において指導助言をいただく。</p> <p>②思考力・判断力・表現力の分析について大学教授に指導助言いただく。【(1)講師招聘支援を活用】</p> <p>○先進校における取組内容の検証による授業力向上【(2)先進校視察支援を活用】</p>	<p>○問題演習などにおいて複数指導での支援【(3)授業補助支援を活用】</p> <p>○各学力層に応じた学習支援の実施(補充、発展的な学習)【(4)放課後等学習支援を活用】</p> <p>○予習(下調べ)、授業、復習(くり返し、発展)の一体的な取組</p> <p>○基礎的・発展的な学習のプリント作成【(5)学力定着支援を活用】</p> <p>○読書力の育成</p>	<p>○漢字・計算タイムの充実</p> <p>○ICT機器を活用した授業</p> <p>○読み聞かせの会や図書室の環境整備を行う。【(6)地域人材活用支援を活用】</p>	<p>○全国学力学習状況調査 質問紙調査(当てはまる+まあ当てはまる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習をほとんどしない(0%) ・授業の内容がわかる[国、算](90%以上) <p>○保護者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもが学校が楽しいと言っている」(88%以上) ・「授業が子どもたちにわかりやすく行われている」(80%以上)



校種間連携	活用する支援内容		家庭・地域との連携
	支援内容	具体的内容	
<p>○小から中への円滑な接続を図るため、生徒指導申し合わせ事項を確認・指導。</p> <p>○入学前テストの検証、小中における授業の改善の研修。</p> <p>○夏季合同研修会・研究授業・講演会に積極的に参加し、情報交換をする。</p>	<p>(1)講師招聘支援</p> <p>(2)先進校視察支援</p> <p>(3)授業補助支援</p> <p>(4)放課後等学習支援</p> <p>(5)学力定着支援</p> <p>(6)地域人材活用支援</p> <p>(7)その他</p>	<p>○問題解決型・探究型授業(滋賀大学 辻 延浩教授 3回)</p> <p>○指導と評価と支援の一体化(滋賀大学 辻 延浩教授 1回)</p> <p>○兵庫教育大学附属小学校視察(言語活動の充実)</p> <p>○主に低学年の授業における同室複数指導 6h×25週</p> <p>○放課後学習 2h×週1×25回</p> <p>○夏季休業期間 3h×4回</p> <p>○学習支援に係る用紙・インク代</p> <p>○学習支援に係る書籍代</p> <p>○地域ボランティア(読み聞かせ)年間10人分</p>	<p>○保護者・担任による懇談会を実施。</p> <p>○読書力向上、登下校指導、花の栽培、鯉の飼育等の地域ボランティア参加を促し、地域社会で児童を育む環境をつくる。</p> <p>○学校だよりを地域にも配布。ホームページを適時更新。その中で、学力向上アクションプランの明示、学力調査結果の公表。</p> <p>○管理職中心に地域のパイプ役となり地域との連携・協力体制をつくる。</p>